



未来をつくる

私たちの強みは、「調達・流通」「生産・加工」「保管・物流」を一貫させたグローバルなバリューチェーンにあります。この鎖を強く結びつけることで、お客さまや社会・環境に対する付加価値を生み出していけると考えます。

グループ全体を通じ、長く大きな視点から取り組む事業計画。安全・安心な食への取り組み強化を基盤として、たとえば持続可能なサプライチェーン管理の実践、地球温暖化対策・循環型社会をめざしたCO₂排出量や廃棄物排出量の削減、あるいは自然環境や資源の保護に配慮した漁業・養殖業を認証する「MSC/ASC認証」の取得の推進。また、世界の民間企業で初めて成功したクロマグロの完全養殖*を、他の魚へと拡大する試みも始まっています。

一方、足元の日本では、高齢者の健康長寿に貢献できるよう介護食の開発を早くから手がけ、ノウハウを蓄積してきました*。

——社会が抱えるさまざまな課題に、1つひとつ応えていくこと。それが「未来をつくる」というチャレンジなのです。

*本誌p13-18参照